

## 1. 法人の概要

### (1) 法人のミッション

八洲学園では2つのミッションステートメントを掲げている。

- ・平和で安全な地球のために貢献する日本を支える人材を育成しよう
- ・時代を切り開くことができる自己を確立した人間を育む新しい教育制度への変革の能動者となろう

### (2) 学校法人の沿革

1948 年 奈良県においてヤシマ裁縫学院として奈良県知事の認可により創立。

1951 年 私立学校法施行により、学校法人八洲学園を設立。ヤシマ文化学園ならびに天理経理学校を併設する。

1952 年 大阪市東区(現中央区)において大阪経理専修学校を設立。

1954 年 大阪経理専修学校を玉造経理専門学校と改称。

1966 年 玉造経理専門学校の発展に伴い通学の便をはかり、阪和線堺市鳳地区に鳳経理専門学校を設立。

1969 年 大阪市天王寺区に玉造タイピスト学校を設立。

1976 年 玉造経理専門学校、鳳経理専門学校、天理経理専門学校、ヤシマ文化学園以上 4 校が専修学校の認可を受ける。

1977 年 鳳経理専門学校高等課程が技能連携指定校として、文部大臣より認可をうけ卒業生に高校卒業資格が与えられる。

1978 年 鳳経理専門学校専門課程の学生は東京産業能率短期大学との提携により通信制を併学し、短大卒業資格を得る。

1979 年 鳳経理専門学校高等課程を分離し、鳳経理高等専修学校の設立認可をうける。

1985 年 鳳経理高等専修学校の卒業生に、文部大臣より大学入学資格が与えられる。

1986 年 玉造経理専門学校新校舎完成。鳳経理専門学校とともに校名を、ヤシマ情報経理専門学校と改称。

1992 年 ヤシマ情報経理専門学校鳳校を廃校し、八洲学園高等学校の設立認可をうける。

1994 年 ヤシマ情報経理専門学校に高等課程を設置

1995 年 ヤシマ総合ビジネス専門学校(旧玉造タイピスト学校)をパソコンワープロカレッジ専門学校と改称。

1997 年 八洲学園高等学校広域の認可を受け、東京本部(新宿区)を設置。

1998 年 鳳商業高等専修学校を八洲学園高等専修学校と改称。

1998 年 八洲学園高等学校梅田、渋谷、池袋会場を開設。

1999 年 八洲学園高等学校上野、横浜、三ノ宮、京都、奈良会場開設。

2000 年 八洲学園国際高等学校(沖縄)を設置。

2000年 八洲学園高等学校東京本部2号館完成。

2001年 パソコンワープロカレッジ専門学校内に学園本部を設置。

2002年 パソコンワープロカレッジ専門学校とヤマ情報経理専門学校を統合し西日本柔道整復専門学校を設置

2004年 八洲学園大学開学。

2006年 八洲学園国際高等学校を八洲学園大学国際高等学校に改称

(3)設置する学校(平成26年3月31日現在)

設置学校名	学(校)長名	郵便番号	学校所在地	学校設置認可年月日	男女校種別
八洲学園大学	和田 公人	220-0021	神奈川県横浜市西区桜木町7-42	平成15年11月27日	男女
八洲学園高等学校	林 周剛	593-8327	大阪府堺市西区鳳中町7-225-3	平成04年03月31日	男女
八洲学園大学国際高等学校	岩井 貴生	905-0211	沖縄県国頭郡本部町備瀬1249	平成12年03月31日	男女
八洲学園高等専修学校	谷口 充	593-8327	大阪府堺市西区鳳中町4-132	昭和54年04月01日	男女
西日本柔道整復専門学校	和田 公人	540-0004	大阪府大阪府中央区玉造1-3-15	平成14年03月31日	男女

(4)学部・学科・学生等の状況(平成25年5月1日現在) ※大学は正科生のみで科目等履修生は含まない

設置学校名	大学・・・学部 高等学校・・・課程 専修学校・・・課程	大学・・・課程 高等学校・・・学科 専修学校・・・学科	入学定員 (人)	入学者数 (人)	収容定員 (人)	在籍者数 (人)	収容率 (%)
八洲学園大学	生涯学習学部	生涯学習学科	800	177※	4000	984	24.6
八洲学園高等学校	通信制課程(広域)	普通科 (うち技能連携生)	—	635 (146)	3000	1958 (409)	65.3
八洲学園大学国際高等学校	通信制課程(広域)	普通科	—	249	5000	808	16.2
八洲学園高等専修学校	経理高等課程	商業科	100	23	300	79	26.3
		専攻科	40	14	80	24	30.0
西日本柔道整復専門学校	医療専門課程	柔道整復学科	60	8	180	74	41.1

(5) 役員の概要

定員数 理事5～7名 実数5名、監事2～3名 実数2名 4年任期

常・非常勤	役員名	職名	氏名	就任年月日	再任年月日	理事号数	兼職名
常勤	理事	理事長	和田 公人	平成09年06月16日	平成25年06月14日	2号理事	(学)早稲田学園理事 (学)文理開成学園理事
常勤	理事		岩井 貴生	平成24年04月01日		1号理事	校長
非常勤	理事	事業理事	小森 嘉之	平成14年09月18日	平成25年06月14日	2号理事	会社役員
非常勤	理事		吉原 和仁	平成15年05月29日	平成25年06月14日	2号理事	会社社長
非常勤	理事		和田 みゆき	平成21年06月14日	平成25年06月14日	3号理事	(学)文理開成学園理事
非常勤	監事		加藤 卓	平成25年06月14日			税理士
非常勤	監事		向井 蘭	平成25年06月14日			弁護士

(6) 評議員の概要

定員数 11～15名 実数11名 4年任期

氏名	評議員号数	主な現職等
林 周剛	1号評議員	八洲学園高等学校校長
谷口 充	1号評議員	八洲学園高等専修学校校長
岩井 貴生	1号評議員	八洲学園大学国際高等学校校長
多田 浩之	2号評議員	西日本柔道整復専門学校事務長
石渡 知美	3号評議員	八洲学園本部職員
和田 公人	4号評議員	理事長
吉原 和仁	4号評議員	UBP インベストメンツ(株)代表取締役社長、理事
小森 嘉之	4号評議員	丸大食品株式会社社長、理事
松本 真尚	5号評議員	(株)WiL 共同創業者
古川 直季	5号評議員	横浜市会議員
和田 みゆき	5号評議員	理事

(7)教職員の概要

平成26年3月31日現在 ( )内はうち女性数

		合計	八洲学園大学	八洲学園高等学校	八洲学園大学国際 高等学校	八洲学園高等専修 学校	西日本柔道整復専 門学校	学園本部
教員	本務	70	13(4)	29(13)	12(6)	7(1)	9(1)	0
	非常勤	214	64(17)	113(66)	6(5)	4(2)	27(5)	0
職員	本務	19	4(1)	6(5)	2(0)	0	3(2)	4(4)
	兼務	24	5(5)	10(10)	4(4)	2(2)	2(1)	1(0)

八洲学園大学の平均年令は教員50.5才、職員39.9才である

八洲学園高等学校の平均年令は教員36.4才、職員39.4才である ※非常勤は含まず

八洲学園大学国際高等学校の平均年令は教員37.3才、職員40.4才である

八洲学園高等専修学校の平均年令は教員50.4才、職員39.0才である

西日本柔道整復専門学校の平均年令は教員48才、職員33才である

学園本部の平均年令は職員47.8才である

学園全体の平均年令は教員42.3才、職員40.0才である

(8)その他

当学校法人に系列校やグループ校は存在しない。

## 2. 事業の概要

### (1) 事業の概要

当学校法人を取り巻く環境は、少子化の進行や経済状況の変化等により、厳しい状況にある。このような中、各学校は以下の取り組みを行っている。

【八洲学園大学】では①学納金収入増への取り組み②正科生対象に担当職員制の導入③カリキュラム変更の実施④e-learning system”ely”授業配信の見直し⑤外部資金の獲得⑥ネットワーク構築計画の実施⑦公開講座の充実⑧認証評価における指摘事項への対応。

#### 【八洲学園高等学校】

##### ① 施設・設備の整備計画

年度	事項	事業規模等	事業費	財源	実施時期	備考
25	サポートクラス 2年目	・学則変更により、サポートクラスの学費をクラス費として授業料収入化を行った。 ・サポートクラス2学年の運営を行った。	約9,000万円	平成25年度 サポートクラス収入約19,000万円	平成25年度～	

##### ② 授業料変更等

	特に無し	
--	------	--

#### 平成25年度その他の主な事業計画

年度	事項	概要	進捗状況
25～	八洲学園中等部(フリースクール)計画	不登校傾向の中学生が、中学校に通学できるように支援するフリースクールを平成26年度実施に向けて計画をした。	平成26年度4月より 運営開始

## 教職員採用・退職計画

年 度	事 項	概 要
25	(採用)教職員採用(専任・1年契約:常勤・非常勤講師・パート・アルバイト)	常勤講師(1年契約・5名)、常勤職員(1年契約・2名) 非常勤講師(1年契約・79名)、パート・アルバイト(1年契約・10名)
25	(退職・平成26年3月31日付)	専任教員(0名)、常勤講師(1年契約・2名)、非常勤講師(26名)

【八洲学園大学国際高等学校】では、平成25年度は主に以下の6つの事業を実施した。①校舎の外装全面改修工事(宿泊棟、教室棟、食堂棟、職員室棟の4棟に対して、防錆・防水および壁面の塗装更新・校舎壁面の塗装工事、②新学習指導要領の教育課程整備、③サポート校の開拓、④ひきこもり支援相談士認定協議会沖縄支部としての活動、⑥沖縄県内でのTV、新聞紙への広報展開。

平成25年度入学者数は前年度に引き続き増加(7%)した。

【八洲学園高等専修学校】では、1997年以来、インクルーシブ教育の実践と教育年限の延長としての専攻科の必要性に係わる啓発活動を全国に向けて実施する。

【西日本柔道整復専門学校】では、募集停止を踏まえ在校生の全員卒業・国家試験合格を目標に努力を続ける。

## (2) 主な事業の目的・計画及び進捗状況

当該年度に実施した事業は以下の通りである。

【八洲学園大学】では、①学納金収入増への取り組みとして、入学検討者向けにオンライン入学説明会やオープンキャンパスを実施した。また、在学生を対象に定期支援センター説明交流会やメールにて追加履修を促した。

②担当職員制を正科生対象に導入したが、担当者の選別が困難だったため、選出方法を見直し、確実に着手できるよう準備した。

③様々なニーズに応えるべく、専任教員を中心に複数の新科目を開設した。

④「e-learning system “ely”」授業配信機能の見直しの一環として、FD研修会、事務局内にて「SOBA システム」のデモ配信を行った。

⑤独立行政法人日本学術振興会より平成25年度から3年間の科学研究費交付を受けた。

⑥他の大学・機関・団体との互惠的ネットワークの構築のため、司書教諭資格修得を目的とした「西九州大学、東京未来大学」との連携を強化した。また、「一般社団法人横浜みなとみらい21」と業務提携をし、横浜の就労者を対象とした講座の開講に協力した。

⑦公開講座を充実させる事として、司書関連講座を中心に多分野の講座を開講した。また、教員免許状更新講習では、前年度比112%の増収であった。

⑧平成22年度に実施した認証評価における指摘事項の改善のため、平成26年度に向けて正科生増、財政状況の改善に前年度に引き続き取り組んだ。また、担当教員別に科目の受講料を設定出来るよう整備し、4学期制導入の計画を立てた。

【八洲学園高等学校】

上記(1)参照のこと。

【八洲学園大学国際高等学校】では、①築14年の校舎更新の一環として、昨年度の外装更新に引き続き、教室棟の床張り更新・宿泊棟の什器更新を行う。②サポート校内に東京分室・大阪分室を設置した。③サポート校での学習に学校運営機構「東大ダイレクト」を導入する。④生徒増に対応して短期集中スクーリングの日程を短縮しつつ年間実施数を13回から17回に増やす。

【八洲学園高等専修学校】

上記(1)参照のこと。

【西日本柔道整復専門学校】では、新規募集を停止し、あらゆる選択肢を検討中。

(3) 施設等の状況

現有施設設備の所在地等の説明

主な施設設備の状況は次の通りである。

ア) 校舎等

所在地	部門	施設等	専用面積	取得価額	帳簿価額	摘要
神奈川県横浜市西区桜木町	法人本部	多目的	444.43 m <sup>2</sup>	65,010 千円	40,664 千円	
東京都新宿区新宿	法人本部	校舎	926.68 m <sup>2</sup>	154,301 千円	95,651 千円	
東京都新宿区新宿	法人本部	校舎	1112.15 m <sup>2</sup>	85,738 千円	51,304 千円	
神奈川県横浜市西区桜木町	八洲学園大学	校舎	4662.19 m <sup>2</sup>	652,919 千円	396,810 千円	
大阪府堺市西区鳳中町	八洲学園高等学校	校舎	683.93 m <sup>2</sup>	61,636 千円	21,960 千円	
大阪府堺市西区鳳中町	八洲学園高等学校	校舎	304.98 m <sup>2</sup>	58,757 千円	24,295 千円	
大阪府堺市西区鳳中町	八洲学園高等学校	校舎・体育館	1156.97 m <sup>2</sup>	129,442 千円	55,807 千円	
大阪府大阪市北区梅田	八洲学園高等学校	会場	462.72 m <sup>2</sup>	—	—	借用 (株)エチゲン
東京都豊島区南池袋	八洲学園高等学校	会場	482.26 m <sup>2</sup>	—	—	借用 (株)メイブル
東京都新宿区西新宿	八洲学園高等学校	会場	358.68 m <sup>2</sup>	—	—	借用 (株)スペーストラスト

兵庫県神戸市中央区	八洲学園高等学校	会場	569.43 m <sup>2</sup>	—	—	借用 (南井上ビル)
沖縄県国頭郡本部町字備瀬	八洲学園大学国際高等学校	校舎	2993.62 m <sup>2</sup>	517,681 千円	353,569 千円	
大阪府堺市西区鳳中町	八洲学園高等専修学校	校舎	1010.94 m <sup>2</sup>	43,333 千円	10,044 千円	
大阪府大阪市中央区玉造	西日本柔道整復専門学校	校舎	1109.85 m <sup>2</sup>	287,052 千円	135,423 千円	
大阪府大阪市天王寺区玉造元町	西日本柔道整復専門学校	校舎	907.59 m <sup>2</sup>	133,034 千円	16,697 千円	

イ)校地等

所在地	部門	種別	専用面積	取得価額	摘要
沖縄県国頭郡本部町字石川知場塚原	法人本部	原野・畑	7275.00 m <sup>2</sup>	28,366 千円	
東京都新宿区新宿	法人本部	校舎敷地	134.36 m <sup>2</sup>	300,000 千円	
東京都新宿区新宿	法人本部	校舎敷地	163.62 m <sup>2</sup>	300,552 千円	
神奈川県横浜市西区桜木町	八洲学園大学	校舎敷地	937.58 m <sup>2</sup>	734,696 千円	
大阪府堺市西区鳳中町	八洲学園高等学校	校舎敷地	992.00 m <sup>2</sup>	105,000 千円	
大阪府堺市西区鳳中町	八洲学園高等学校	校舎敷地	327.27 m <sup>2</sup>	72,000 千円	
大阪府堺市西区鳳中町	八洲学園高等学校	校舎敷地	330.57 m <sup>2</sup>	72,000 千円	
大阪府堺市西区鳳中町	八洲学園高等学校	校舎敷地	985.10 m <sup>2</sup>	96,753 千円	
沖縄県国頭郡本部町字備瀬礎摩原	八洲学園大学国際高等学校	校舎敷地	21950.10 m <sup>2</sup>	172,505 千円	
沖縄県国頭郡本部町字備瀬礎摩原	八洲学園大学国際高等学校	原野	1408.00 m <sup>2</sup>	8,540 千円	
沖縄県国頭郡本部町字備瀬礎摩原	八洲学園大学国際高等学校	畑	724.00 m <sup>2</sup>	4,380 千円	
大阪府堺市西区鳳中町四丁	八洲学園高等専修学校	校舎敷地	276.82 m <sup>2</sup>	58,500 千円	
大阪府堺市西区鳳中町四丁	八洲学園高等専修学校	校舎敷地	836.36 m <sup>2</sup>	50,400 千円	
大阪府大阪市中央区玉造	西日本柔道整復専門学校	校舎敷地	291.04 m <sup>2</sup>	59,587 千円	
大阪府大阪市天王寺区玉造元町	西日本柔道整復専門学校	校舎敷地	262.82 m <sup>2</sup>	47,337 千円	



#### (4)その他

特に記載すべき事項はありません。

### 3. 財務の概要

#### (1)決算の概要

##### ①貸借対照表の状況

##### ア)資産

有価証券の一部を清算したため、前年度に比べ 38,816 千円減少となった。

##### イ)負債

退職給与引当金は、退職金制度を設けていないため計上はない。

##### ウ)基本金

第1号基本金は、図書及び車輛 1,165 千円を取得し、教育用機器部品及びその他の機器備品 4,728 千円を除去した。

従って、差引合計 3,563 千円を取り崩した。

第4号基本金の当期組入れはない。

##### ②収支計算書の状況

##### ア)収入

当年度の消費収入は 1,068,434 千円となり、前年度に比べ 24,264 千円減収となった。

その主な内容は、事業収入が前年度より 33,508 千円減収となっている。

##### イ)支出

当年度の消費支出は 996,886 千円となり、前年度に比べ 296,914 千円減少となった。

その主な内容は、資産処分差額 251,261 千円が前年度に計上されていたためである。。

## (2) 経年比較

### ① 貸借対照表

(単位:千円)

	平成 21 年度末	平成 22 年度末	平成 23 年度末	平成 24 年度末	平成 25 年度末
固定資産	5,204,379	4,678,148	4,638,174	4,276,286	4,237,470
流動資産	1,523,743	1,931,789	1,930,335	2,027,071	2,162,580
資産の部合計	6,728,122	6,609,937	6,568,509	6,303,357	6,400,050
固定負債	0	0	0	0	0
流動負債	326,171	304,606	241,663	165,017	188,996
負債の部合計	326,171	304,606	241,663	165,017	188,996
基本金の部合計	6,123,075	5,653,013	5,658,551	5,071,538	5,067,974
消費収支差額の部合計	278,876	652,318	668,295	1,066,802	1,143,080
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	6,728,122	6,609,937	6,568,509	6,303,357	6,400,050

### ② 収支計算書

#### ア) 資金収支

(単位:千円)

収入の部	平成 21 年度末	平成 22 年度末	平成 23 年度末	平成 24 年度末	平成 25 年度末
学生生徒等納付金収入	1,152,903	1,026,228	965,140	864,038	858,296
手数料収入	39,500	33,651	28,650	27,984	26,068
寄付金収入	5,112	14,533	119	208	179
補助金収入	135,581	150,530	144,916	126,599	124,559
資産運用収入	1,425	24,320	28,367	39,758	45,721
資産売却収入	0	29,380	0	310,000	0
事業収入	2,786	5,981	5,705	43,832	10,323
雑収入	1,326	1,981	1,489	2,875	4,454
前受金収入	236,927	205,625	140,025	65,126	77,888
その他の収入	352,199	1,253,173	636,466	887,511	785,497
資金収入調整勘定	△344,315	△315,768	△317,995	△205,836	△144,982

前年度繰越支払資金	1,542,679	1,441,759	1,843,359	1,807,896	1,955,813
収入の部合計	3,126,123	3,871,393	3,476,241	3,969,991	3,743,816

支出の部	平成 21 年度末	平成 22 年度末	平成 23 年度末	平成 24 年度末	平成 25 年度末
人件費支出	840,790	750,570	638,088	580,882	518,253
教育研究経費支出	196,214	235,093	210,860	204,438	200,143
管理経費支出	307,043	291,364	225,474	184,997	181,500
施設関係支出	0	44,508	0	12,596	0
設備関係支出	8,130	5,458	8,476	0	1,166
資産運用支出	60,000	20,000	29,950	10,000	0
その他の支出	301,430	716,154	589,154	1,056,471	807,817
資金支出調整勘定	△29,243	△35,113	△33,657	△35,206	△42,659
次年度繰越支払資金	1,441,759	1,843,359	1,807,896	1,955,813	2,077,596
支出の部合計	3,126,123	3,871,393	3,476,241	3,969,991	3,743,816

イ)消費収支計算書

(単位:千円)

消費収入の部	平成 21 年度末	平成 22 年度末	平成 23 年度末	平成 24 年度末	平成 24 年度末
学生生徒等納付金	1,152,903	1,026,228	965,140	864,038	858,296
手数料	39,500	33,651	28,650	27,984	26,068
寄付金	5,112	14,533	119	208	179
補助金	135,581	150,530	144,916	126,599	124,559
資産運用収入	1,425	24,320	28,367	39,758	45,721
資産売却差額	0	0	0	0	0
事業収入	2,786	5,981	5,705	43,832	10,323
雑収入	1,326	1,981	1,489	2,875	4,454
帰属収入合計	1,338,633	1,257,224	1,174,386	1,105,294	1,069,600
基本金組入額合計	△8,102	△37,937	△7,426	△12,596	△1,166
消費収入の部合計	1,330,531	1,219,287	1,166,960	1,092,698	1,068,434

消費支出の部	平成 21 年度末	平成 22 年度末	平成 23 年度末	平成 24 年度末	平成 24 年度末
人件費	840,790	750,570	638,088	580,882	518,253
教育研究経費	201,470	301,913	277,198	265,362	257,652
管理経費	381,531	301,361	237,585	196,295	191,030
資金処分差額	10,399	1	1	251,261	29,951
徴収不能引当金繰入額	0	0	0	0	0
消費支出の部合計	1,434,190	1,353,845	1,152,872	1,293,800	996,886
当年度消費収支超過額	△103,659	△134,558	14,088	△201,102	71,548
前年度繰越消費収支超過額	382,220	278,876	652,318	668,294	1,066,802
基本金取崩額	315	508,000	1,888	599,610	4,730
翌年度繰越消費収支超過額	278,876	652,318	668,294	1,066,802	1,143,080

### (3) 主な財務比率比較

(単位:%)

比率名	算 式	平成 21 年度末	平成 22 年度末	平成 23 年度末	平成 24 年度末	平成 25 年度末
帰属収支差額比率	$\frac{\text{帰属収入} - \text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	△7.1	△7.7	1.2	△17.0	6.7
消費収支比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{消費収入}}$	107.7	111.0	98.8	118.4	93.3
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒納付金}}{\text{消費収入}}$	84.2	82.7	82.7	79.0	80.3
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	62.8	59.7	54.3	52.5	48.4
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	15.0	24.0	23.6	24.0	24.0
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	28.5	24.0	20.2	17.7	17.8

流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	467.1	634.2	798.8	1228.3	1144.2
流動比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金※1}}$	5.0	4.8	3.8	2.6	3.0
自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金※2}}$	95.1	95.4	96.3	97.3	97.0
基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	100	100	100	100	100

※1 自己資金＝基本金+消費収支差額

※2 総資金＝負債+基本金+消費収支差額

#### (4)その他

##### ①有価証券の状況

区分	銘柄	数量	帳簿価額	時価	表示科目
株式	㈱神戸製鋼所	5,000	277,043 円	685,000 円	有価証券
株式	南海電気鉄道㈱	31,000	4,850,460 円	12,400,000 円	有価証券
計			5,127,503 円	13,085,000 円	

##### ②寄付金の状況

寄付金の種類	寄付者	金額	摘要
一般寄付金	卒業生	179,050 円	八洲学園大学 9 口

##### ③収益事業の状況

駐車場業及び当年度より不動産賃貸業を行っており、その状況は次のとおりである。

(単位:千円)

	平成 21 年度末	平成 22 年度末	平成 23 年度末	平成 24 年度末	平成 25 年度末
流動資産	1,536	2,247	2,855	5,525	8,159
固定資産	9,334	7,778	6,518	4,577	39,143
資産合計	10,870	10,025	9,373	10,102	47,302

流動負債	56	61	61	84	344
固定負債	0	0	0	0	0
負債合計	56	61	61	84	344
純資産合計	10,814	9,964	9,312	10,018	46,958
負債・純資産合計	10,870	10,025	9,373	10,102	47,302

	平成 21 年度末	平成 22 年度末	平成 23 年度末	平成 24 年度末	平成 25 年度末
売上高	2,558	2,558	2,800	3,528	14,477
販売管理費	3,403	3,210	2,987	2,628	14,088
営業外損益	1	1	0	0	0
当期純損益	△844	△652	△187	900	389

#### ④関連当事者等の取引の状況

##### ア) 関連当事者

特に記載すべき事項はありません。

##### イ) 出資会社(学園が2分の1以上の出資をしている会社)

会社等の名称	事業内容	資本金等	出資割合	取引の内容	保証債務等
株式会社ドードス	学習塾	10 百万円	100%	—	理事 1 名が取締役を兼務している
株式会社SOBAエデュケーション	情報サービス	60 百万円	50%	—	理事 1 名が取締役を兼務している
学校運営機構株式会社	経営コンサルティング	31 百万円	96.7%	受入額 530 万円 支払額 2,040 万円 貸付金 30,700 万円	理事 1 名が取締役を兼務している
株式会社イノーヴインタラクティブ	情報サービス	30 百万円	100%	受入額 123 万円 支払額 447 万円 貸付金 900 万円	理事 1 名が代表取締役を兼務している

以上